

伊丹塾 読書セミナー ご案内

私、伊丹敬之は、2017 年から伊丹塾としてさまざまな長期経営研修プログラムを主宰してきました。それから 8 年、2025 年 6 月からはより短期のプログラムを多く開発し、またオンライン受講も可能にする部分を作るなど、伊丹塾の内容を一新いたします。

新しい伊丹塾では全体として、「対象者別塾」、「経営論理セミナー」、「読書セミナー」という三つのカテゴリーのプログラムを提供しますが、このご案内でご紹介するのは、「読書セミナー」です。

伊丹塾の他のプログラムがみっちりとした事前準備と議論をメインとするのとは少し趣を変えて、この「読書セミナー」では多くの方々に気楽にご参加いただき、自由な伊丹との議論を楽しんでいただけるようにプログラム設計をしました。

以下は、現在計画中の読書セミナーの概要です。面白い本が登場したら、また新しいセミナーを企画できたらと思います。

話題本読書・時論セミナー

- ・基本コンセプト

話題のビジネス本を伊丹とともに読み、伊丹の解釈を聞くと同時に、参加者からの自由な解釈を議論する。さらに、時事的なトピックについて、何でもありの質問・議論セッションも設ける。

- ・対象 とくに階層、専門を問わない。

- ・定員 20 名 オンライン受講可

- ・期間 25 年 9 月、11 月に各 1 回ずつ開催

各回ごとに参加申し込みを受け付ける。二回連続も可。

- ・受講料 1 回 3 万円（税別）。二回参加すれば、6 万円。

- ・読む本

25 年 9 月 『進撃のドンキ』（酒井大輔著）

25 年 11 月 『キーエンス解剖』（西岡杏著）

- ・毎回の開催予定時間帯 平日 15 時から 17 時半

セッション終了後、自由参加の割り勘飲み会をセットする（伊丹も参加）

- ・カリキュラム日程

25 年 9 月

第一セッション 『進撃のドンキ』を読む

伊丹が議論のための設問を、二つ用意する。参加者は自分の回答をメモにして準備。このメモの事前提出は求めない。

第二セッション 何でもあり自由質疑

日本企業、日本経済、国際経済情勢、なんでも自由に伊丹に質問をする。伊丹が即答で自分の考え方を披露。それに参加者が反応し、さらに議論を深める。

25 年 11 月

第一セッション 『キーエンス解剖』を読む

伊丹が議論のための設問を、二つ用意する。参加者は自分の回答をメモにして準備。このメモの事前提出は求めない。

第二セッション 何でもあり自由質疑

孫子に経営を読むセミナー

- ・対象 兵書『孫子』の経営的意義を考えたい人。階層、専門を問わない。
- ・定員 20 名
オンライン受講は可。
- ・期間 25 年 10 月、11 月に毎月 1 回、計 2 日
- ・受講料 6 万円（税別）
原則として二回連続受講
- ・読む本 『孫子に経営を読む』（伊丹敬之著）
- ・毎回の開催予定時間帯 平日 15 時から 17 時半
セッション終了後、自由参加の割り勘飲み会をセットする（伊丹も参加）

・カリキュラム日程

25 年 10 月

事前リーディングは、『孫子に経営を読む』 1 章経営の本質、
2 章将のあるべき姿、3 章兵の情

第一セッション 孫子の解釈についての議論

伊丹が議論のための設問を、二つ用意する。参加者は自分の回答をメモにして準備。このメモの事前提出は求めない。

第二セッション 何でもあり自由質疑

孫子の言葉に刺激された、日本企業、日本経済、国際経済情勢、などへの自分の疑問の提示とみんなでの議論。

25 年 11 月

事前リーディングは、『孫子に経営を読む』 4 章戦略の真髄、
5 章戦略的思考とは、6 章勢いは経営の肝

第一セッション 孫子の解釈についての議論

伊丹が議論のための設問を、二つ用意する。参加者は自分の回答をメモにして準備。このメモの事前提出は求めない。

第二セッション 何でもあり自由質疑